

🕒 時期 (武徳年)	月日	人物名	勢力・所属	地名・場所	事象内容	結果・影響	📖 出典
武徳元年	八月	薛仁果	薛舉(西秦)	寧州	薛舉が子の薛仁果を遣わして寧州を囲ませた。	刺史の胡演がこれを撃退した。薛舉はこの直後に病死した。	1
武徳元年	八月	李軌	李軌勢力(涼州)	涼州	唐の皇帝が李軌に書を与えて招撫し、従弟と称した。 ³ 李軌は涼州総管、涼王に冊封された。		1
武徳元年	八月甲申	王徳仁	元唐・相州刺史	林慮山	厳州刺史への転任に不満を持った王徳仁が、山東大い	王徳仁は唐に背き、王世充に帰順した。	1
武徳元年	九月	陳君賁	隋・襄国通守	唐(荊州)	隋の襄国通守であった陳君賁が唐に降り、荊州刺史に	唐の勢力拡大。	1
武徳元年	九月壬子	独孤懐恩	唐	河東	韋義節が隋の堯君素を攻めたが攻略できず、独孤懐	河東の包囲戦が継続された。	1
武徳元年	九月壬子	王世充、李密	隋(王世充) 对 李密(魏)	洛水・偃師	王世充が精銳二万余、馬二千余を率いて李密を襲撃。激戦の末、李密軍は壊滅し、多くの将領が王世充に降伏した。		1
武徳元年	九月甲寅	李密、王伯当	李密(魏)	関中(長安)	王世充に敗れた李密が、殘衆二万人を率いて関中に	李密は邢国公に封じられたが、待遇に不満を抱くようになった。	1
武徳元年	九月甲寅	劉感	唐	涇州	薛仁果の包囲により糧食が尽きたが、劉感は馬を殺し	唐軍は大敗したが、劉感の忠義が示された。	1
武徳元年	九月庚申	常達	唐	宜禄川	隴州刺史の常達が薛仁果を撃ち、千余級を斬首した。	一時的な勝利。	1
武徳元年	九月	宇文化及	宇文化及勢力	魏県	敗北を悟った宇文化及が、秦王浩を殺害し、魏県で自	天寿と改元し、百官を置いた。	1
武徳元年	十月	呂子臧、馬元規、朱粲	唐 对 朱粲	南陽	唐の鄧州刺史・呂子臧らが朱粲を破ったが、追撃の是	城が陥落し、呂子臧と馬元規は共に戦死した。	1
武徳元年	十一月乙巳	李軌	李軌(武威)	涼州	涼王李軌が皇帝の位に即き、安楽と改元した。	唐との対立が決定的となった。	1
武徳元年	十一月	秦王世民(李世民)	唐	浅水原	李世民が薛仁果の軍を挑発。敵の疲弊を待って攻撃	薛仁果は降伏し、唐が秦隴を平定した。	1
武徳元年	十二月	李密	李密(唐に帰順中)	桃林・熊耳山	待遇への不満から唐を裏切り、東の山東へ向かおうと	唐の将、盛彦師により待ち伏せされ、李密と王伯当は斬殺された。	1
武徳二年	十一月己卯	劉武周	劉武周勢力	浩州	劉武周が浩州を攻撃した。	秦王世民が龍門より凍結した河を渡り、栢壁に布陣して宋金剛と対峙した。	2
武徳三年	正月戊寅	王行本	隋(王世充方)	蒲反	唐の秦武通に攻められ、糧食が尽きて降伏した。	高祖(李淵)の命により、王行本は斬首された。	2
武徳三年	四月丁未	宋金剛、李世民	唐 对 劉武周軍(宋金剛)	雀鼠谷・介休	糧食が尽きた宋金剛が北へ逃走。李世民が昼夜兼行	宋金剛と劉武周は突厥へ逃亡し、後に殺害された。唐が山西を奪還した。	2